



## オリンピックを見ながら思うこと

校長 清水 泰博

現在、中国北京では冬のオリンピックが開催されています。実は私は、中学校から大学まで水泳部に所属し、一応競技者としての経験があります。大学でも体育を専門としていたことから、スポーツ好きの私は毎日、日本人選手の活躍をチェックしているところです。


金メダルを獲得した選手もいれば惜しくも逃した選手もいます。オリンピックは4年に1回ということから様々なドラマがあります。その中でも印象深いシーンがありました。

今回のオリンピックから新種目として導入されたスキージャンプ混合団体の予選でそれは起きました。ご存じの方もいらっしゃるでしょうが、女性・男性・女性・男性の順でスキージャンプを行い、その結果上位8チームが決勝に進み、さらに1回ずつジャンプを行い予選との合計点で各国の順位を決めるという競技です。最初の女性選手が予選1回目のジャンプで好得点を出していたのですが、競技の最中に「スーツの規定違反で失格」という判定が出されました。失格になった選手1人分の記録がなくなるわけですから、決勝進出の可能性も低くなる中、その後の選手3人はあきらめずに飛び続け、幸いにも決勝進出を決めました。決勝では予選失格になった選手も規定内のスーツに着替え、涙をこらえながらジャンプを行い、最終的には予選8位から追い上げ4位という順位でした。メダルには届きませんでしたでしたが、メダル以上の価値や感動を与えてくれたと私は思います。

スポーツを行う以上、試合当日までの準備や体調管理は全て競技者自身の責任です。また、ルールや審判のジャッジに従うことは絶対です。失格になった選手はもちろんのことチームメイトやスタッフの心情を考えると言いたいこともあったと思います。しかし、最後まで決してあきらめずに、今もっている力を出し切って困難を乗り越えようとする日本チームの姿に胸が熱くなった方も多かったのではないのでしょうか。

「やるときはやる 精一杯 あきらめない」今年、私が本校の児童に言い続けてきたことです。どんなことがあっても前を向き、最後まで自分の力を出し切ることに専念できる児童に育てていきたいと改めて思うことでした。

### 3月の主な行事予定

- 3日(木) お別れ遠足 6年生を送る会
- 12日(土) 土曜授業
- 14日(月) 年度末5限授業(～23日)
- 21日(月)  春分の日
- 24日(木) 第12回卒業式
- 25日(金) 修了式、離任式
- 26日(土) 年度末休業(～31日)



### 情報提供をお願いします

今年度も残りわずかとなりました。学校では令和4年度に向けて準備を進めております。学級数や教室の配置等の検討もその一つです。そこで、転勤等で転出の可能性がありましたら早めに学校まで御連絡くださいますようお願いいたします。

## 琴の音色に親しむ

1月31日(月)に鹿児島市から講師の先生をお迎えして4年生と6年生が音楽の学習の一環として2学級ごとに琴の鑑賞教室を行いました。

琴の音階や調弦の仕方なども教えていただき、洋楽器との違いや音色の心地よさを知る機会となりました。また、先生の演奏による「イントロクイズ」では、旋律やリズムを意識し「分かった」「知ってる」と笑みを浮かべ回答していました。

先生が演奏してくださった曲の中で、一番の人気は夏のオリンピックのイメージソングにも起用された「カイト」でした。



## 学級PTA中止(紙面開催)

2月25日(金)に開催を予定しておりましたが、今年度最後の学級PTAは、新型コロナウイルス感染症の感染状況並びに県のまん延防止等重点措置の延長に伴い、全学年・学級中止(紙面開催)といたしました。

学級PTAの資料については、2月25日(金)に配付いたします。資料やお子様のこと等で御相談したいことがありましたら、担任または学校までお知らせください。

PTA活動を支えてくださいましたPTA執行部をはじめ役員の皆様、会員の皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



## 入学説明会

～新1年生は約170人～

新型コロナウイルスの感染状況に配慮し、今年も保護者の方への説明会のみの実施となりました。

あと2か月あまりで、天降川小学校の門をくぐり、新入生がやってきます。迎える私たちも新年度に向けて準備を進めていきたいと思っております。

## 卒業式について

3月24日(木)に予定しています第12回卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小して実施させていただくことにいたします。御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

## 鹿児島学習定着度調査を振り返る

1月18・19日に5年生を対象に鹿児島学習定着度調査が実施されました。本調査は、学習指導要領において、児童生徒に身に付けさせることが求められている基礎的・基本的な知識・技能や思考力、判断力、表現力等に関する学力状況及び学習に関する意識や学び方などの学習状況を把握するために県内全ての小・中学校、義務教育学校を対象に調査しています。5年生で学習したことだけでなく、1～5年までに学習した内容も含まれています。

子供たちは、学校行事や習い事等において目標を立てます。そして、試合や試験等で自分の力を発揮する機会を与られます。

今回の学習状況調査は自分の学習状況を知る機会となりました。目標に向かう姿勢や、その取組方は三者三様ですが、努力して取り組んだという点では同じです。「できた」「できなかった」という2つの見方で判断するのではなく、自分がどのような気持ちで調査に向かい、どんな準備をして取り組み続けることができたかということが最も大切です。そのことが次の挑戦につながります。

すべての人にとって「道」を切り開くこと(目標を可能にすること)の方法の一つが「勉強」です。「勉強」をしないということは自分の可能性を自分で閉ざしてしまうことにもなります。これからも自分の可能性を信じてあきらめずに挑戦し続ける「あもりっ子」を育てていきたいと思っております。

### 《令和3年度鹿児島学習定着度調査の結果》

教科	天降川小	地区	県
国語	76.6%	74.2%	72.3%
社会	83.9%	81.6%	80.0%
算数	72.7%	73.0%	70.6%
理科	78.5%	75.3%	73.2%

